

2023年度山形県山岳連盟総会結果報告について

1. 開催日時

2023年3月18日(土)13時から15時30分まで

2. 開催場所

大江町 中央公民館「ぶくるす」

3. 出席者

山形県山岳連盟役員、常任理事、加盟団体等評議員

4. 議事関係

(1) 総会の成立 出席者、委任状が規約定数に達したことにより総会が成立。

(2) 議長の選出 長井山岳会 鈴木俊一氏

(3) 報告

① 報第1号 SC競技に関する経緯報告について(承認)

2021年の常任理事会において、県山岳連盟は2022年度にスポーツ協会から退会することが議決された。以降、この対応について幾度も役員で話し合ってきた内容を報告、2023年度に新規加盟となった「山形SC連絡会」が山今後SC競技を担当することに同意しているまでの経緯が報告された。

② 報第2号 加盟団体の退会について(承認)

団体名 岳人長井

③ 報第3号 団体の新規加盟について(承認)

団体名 山形スポーツクライミング連絡会 会長 工藤秀之 会員17名

(4) 議事

① 2022年度 事業報告 (承認)

② 2022年度収支決算報告及び会計監査報告 (承認)

③ 2023年度第24回県民登山の実施について (承認)

2023年10月7日(土)～8日(日) 朝日連峰以東岳

④ 2023年度東北六県連絡協議会の開催 (承認)

山形県担当 2023年5月13日(土)～5月14日(日) 山形市南部公民館・山形市黒沢温泉「一陽館」

テーマ 「東北六県山岳連盟(協会)組織の活性化について」

⑤ 2023年度 組織体制及び組織管理運営について (承認)

⑥ 2023年度 基本方針(案)について (承認)

井上理事長から2023年度の基本方針の趣旨説明があった。

・SC競技について

SC競技に関するこれまでの対応と今後の体制について

・指導員について

指導員の技術向上と未組織登山者を対象とした講習会を含めた広域的な活動を行う。

・遭難対策について

救助訓練を継続することや登山者の事故防止のため、県内でココヘリレンタル事業を推進するとともに、スマートフォンを利用した救助体制等、先端情報の共有と実務研修を開催していく。

・自然保護について

山形県山岳連盟加盟団体が働きかけを行っている山形県や林野庁との協働活動に加えて、一般登山者も受け入れていくネットワークを構築していく。

・山岳文化について

山岳に関する貴重な書籍を引き継いでいる「齋藤文庫」は清野顧問が整備して一般公開しており、各方面から山岳の調査・研究がなされている。山岳に関する自然や歴史、先人からの伝承を発展させていく。

・登山普及について

山形県山岳連盟は山形県を代表する山岳組織として「やまがた百名山」の選定や実踏及び登山口の調査を県と協働で行っており、今後も県民に親しまれる里山情報を発信するとともに、登山者が地域の温泉巡りなどを利用する等、自然に親しむ機会を設けていく。

・高体連について

登山部顧問を対象とした講習会に指導員の派遣、登山計画のチェックなど高体連との連携は全国レベルでも高い実績を重ねている。高校生が3年間の限られた学校生活の中で登山という非日常体験で培われる人間性は貴重なことである。今後とも安全で質の高い登山のすばらしさを伝えていきたい。

・その他

山形県山岳連盟に加盟している団体が色々な活動を行っていることを一般登山者に伝わっていないことを再評価し、SNS を活用した情報媒体を活用した情報共有を行っていきたい。

⑦2023年度 事業計画(案)について(承認)

⑧2023年度 収支予算(案)について(承認)

⑨2023年度 役員改選(案)について(承認)

議事資料

〈1〉県競技スポーツ強化競技団体ヒアリング 事務局

〈2〉ガバナンスコードについて 事務局

〈3〉山形県総合運動公園内クライミングウォール施設について 事務局

〈4〉東北六県山岳(SC)連盟(協会)連絡協議会の報告 事務局

〈5〉東北ブロック会議の報告 事務局

〈6〉全国理事長会議報告 井上理事長

〈7〉SC 競技県総体報告 SC 連絡会

〈8〉2023年度 SC 競技県総体実施要項 SC 連絡会

〈9〉指導員会報告 指導員会事務局

〈10〉鳥海山におけるスノーモービルの利用規制について 井上理事長

(5)その他

白旗史郎写真展 2023年4月29日(土)~6月25日(日) 酒田美術館

(6)総会状況

【大滝会長挨拶】



【菅野事務局長の説明】



【井上理事長の説明】



【高橋会計の説明】

